

薬事承認から 保険収載までを見据えた 医療機器の製品化に向けて

第3回 国産医療機器創出促進基盤整備等事業シンポジウム

開発の初期のうちに薬事承認から保険収載までを見据えておくことは、国産医療機器の創出を具現化するうえで不可欠なポイントです。このシンポジウムでは、これらのポイントを押さえつつ、標記事業を進める拠点での取り組みから我が国の医療機器開発と産業政策まで、最新動向をご案内いたします。



日時 2017年**3月1日(水)** 15:00~17:10 (1時間前より受付開始)

会場 千里ライフサイエンスセンタービル5F 山村雄一記念ライフホール

プログラム	座長	異英介	国立循環器病研究センター 副研究開発基盤センター長
15:00 ~ 15:05	開会挨拶	峰松 一夫	国立循環器病研究センター 病院長
15:05 ~ 15:15	「トレーニングセンターを活用して製品化を目指す国循の医療機器開発」		
	講演	赤川 英毅	国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター 知的資産部 室長
15:15 ~ 15:45	「大分大学、東九州メディカルバレー構想における取り組み」		
	招聘講演1	穴井 博文	大分大学 医学部附属臨床医工学センター 教授
15:45 ~ 16:15	「薬事承認を見据えた医療機器の開発 ~臨床試験はなぜ必要なのか~」		
	招聘講演2	望月 修一	山梨大学 融合研究臨床応用推進センター 特任教授
16:15 ~ 16:45	「医療機器を製品化に導く保険収載戦略 ~成功事例と失敗事例から得られたもの~」		
	招聘講演3	松本 亨	テルモ株式会社 レギュラトリーアフェアーズ 課長
16:45 ~ 17:05	「我が国の医療機器の開発と製品化についての最近の動向」		
	講演	妙中 義之	国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター長
17:05 ~ 17:10	閉会挨拶	妙中 義之	国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター長

お申し込みはコチラ

国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター 知的資産部

URL <http://WWW.ncvc.go.jp/event/ki2017/>

上記ウェブサイトのURLからお申し込みください

お問合せ: iam-event@ml.ncvc.go.jp

締切: 2月24日まで

主催: 国立循環器病研究センター 国産医療機器創出促進基盤整備等事業

参加費
無料